

令和 5 年 12 月 吉日

関係各位

岩手医科大学 いわてこどもケアセンター

センター長 酒井 明夫

いわてこどもケアセンター

「傷ついたこどもを支えるために」

ミニレクチャーと事例検討会の開催のお知らせ

拝啓

時下、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。当センターの運営について、平素よりご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、下記のとおり研修会を開催することといたしました。

ご多用中とは存じますが、みなさまにご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

### 1. 開催日時

令和 6 年 2 月 9 日（金） 14 : 15 ~ 17 : 45

### 2. 内 容

14 : 15 開会

司会進行：八木 淳子 岩手医科大学 医学部神経精神科学講座 教授

附属病院児童精神科 診療科部長

いわてこどもケアセンター 副センター長

**第一部** 14:20 ~ 14:50:レクチャー①「傷ついた子どもを支える」

**講師：田中 究先生（児童精神科医）**

兵庫県立ひょうごこころの医療センター 院長

14:50 ~ 16:20 事例検討 コメントーター（田中 究、笠原 麻里）

**第二部** 16:30 ~ 17:00 レクチャー②「傷ついた子どもが大人になるということ」

**講師：笠原 麻里先生（児童精神科医）**

医療法人財団 青溪会 駒木野病院 副院長

17:00 ~ 17:45 鼎談と質疑応答 （田中 究、笠原 麻里、司会：八木 淳子）

17:45 閉会

### 3. 開催場所

〒027-0052 岩手県宮古市宮町一丁目 3-5 陸中ビル 大ホール

※専用駐車場はありませんので有料駐車場、または公共交通機関をご利用ください。

**4. 対象者** 教育、福祉、行政など、こどもから成人の支援に携わる関係者の方

## 5. 定 員 50 名

## 6. 事例募集

検討する事例を募集しております。事例の内容を整理・発表し、参加者で検討します。別紙申し込み用紙に記入し、**令和 6 年 1 月 22 日（月）**までに FAX 又はメールでお申し込みください。

## 7. 参加申し込み

参加を希望される方は、**令和 6 年 2 月 2 日（金）**までに参加申込書を FAX または電子メールでお送りください。申込書にある職名・氏名・資格名等をメールにご記入いただいても構いません。 ※第一部、第二部どちらかのみ参加も可能とします  
※メールでお申し込みいただいた場合、事務局より受付確認のメールを送信いたします。お申し込み後、数日経過しても当方からのメールが届かない場合は、大変お手数ですがお電話にてお知らせください。

## 8. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

本研修会は対面での開催となります。感染症対策・対応をお願いいたします。なお、今後の状況によりやむを得ず中止となる可能性もございます。中止の際には、事務局よりご連絡いたしますので、ご連絡先の明記をお願いいたします。

※本研修では個人情報保護、守秘義務について徹底していますので、ご理解・ご協力をお願いします。

### 守秘について

事例検討会の参加者は、情報の共有を図る一方で、情報の守秘に関して各職種にかかる法律、倫理上の規定を遵守しなければならない。加えて、主催者であるいわてこどもケアセンターも、医療機関として守秘義務を遵守しなければならない。（「いわてこどもケアセンター 多職種症例検討会に係る基本事項」より抜粋）

### 症例の個人情報保護について

- (1) 本検討会で検討する症例は、個人が特定されないように、配慮されなければならない。なお、必要に応じて研修事務局において検討の目的に影響しない部分について改変する場合がある。
- (2) 本検討会で発表する症例は、原則として家族から同意を得る。

### 参加者の守秘について

- (1) 本検討会への参加者およびいわてこどもケアセンターは、（中略）守秘義務に係る法律を遵守するとともに、倫理上の守秘義務について遵守する。
- (2) 本検討会にともなう守秘義務は、児童福祉法（要保護児童対策協議会）における守秘義務規定第 25 条の 5 に準ずる。
- (3) 本検討会への参加者は、守秘義務の同意書を提出することとする。

（「いわてこどもケアセンター 多職種症例検討会実施要綱」より抜粋）

<問い合わせ・連絡先>

岩手医科大学 いわてこどもケアセンター  
研修事務局  
TEL:019-651-5110（内線 5550）  
FAX:019-698-2313  
E-mail:kensyu@iwate-ccc.jp